



平成 29 年 11 月 10 日

各 位

会社名 神田通信機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 神部 雅人  
(JASDAQ・コード番号: 1992)  
問合せ先 取締役管理本部長 高橋 昌弘  
電話番号 (03) 3252-7731

### 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期業績予想と実績との差異 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	2,700	5	28	15	18 円 70 銭
実績 (B)	2,368	△65	△29	△36	△45 円 55 銭
増減額 (B-A)	△332	△70	△57	△51	
増減率 (%)	△12.2	-	-	-	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	2,409	△65	△29	△38	△48 円 48 銭

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

#### 2. 業績予想との差異理由

売上高につきましては、主力事業である建設事業では、大手・中堅企業の ICT ソリューション関連設備工事等が計画を下回って推移し、情報システム事業では、社会福祉法人向けソフトや独立行政法人向け財務会計ソフトが計画を下回って推移いたしました。また、不動産賃貸事業は計画通りに推移し、前回予想を 3 億 32 百万円下回る結果となりました。

利益面につきましては、売上高が受注・売上案件の下期へのずれ込み等の影響により計画を下回って推移したことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前回予想を下回る結果となりました。

なお、通期の業績見通しにつきましては、現時点での修正はありません。

以 上